

無石綿

LT 工法用 TB 既調合モルタル適合品

NS タイルセメント T-2TB T-3TB

タイル張付け用プレミックスモルタル

特長

- タフバインダー®(TB) を混入し、面連結性を付与した、ループボンド・タフバインダー工法®(LT 工法) 専用張付材です。
- 工場生産による均一配合のため、現場では水練りだけで使用でき、品質管理が容易です。
- 保水性と適度な粘着を有しており、各種工法（密着張り工法、改良圧着張り工法、モザイクタイル張り工法等）に適しています。
- タイル張付材として、安定した接着性が得られます。

ループボンド・タフバインダー工法®は、東レ・アムテックス株の商標登録です。

標準仕様

製品名		荷姿	適用部位	適用下地	適用タイル	標準調合	塗厚	標準施工面積
NS タイルセメント	T-2 TB	25kg/袋	外壁、柱、庇	LT 工法専用下地*	モザイクタイル、小口平タイル	清水 約 5.5ℓ	4~5mm	約 4m ² (4mm 厚)
	T-3 TB				小口平タイル、二丁掛タイル	清水 約 4.5ℓ	5~8mm	約 2.5m ² (6mm 厚)

*LT 工法用 TB 既調合モルタルで施工したタイル下地（当社製品：NS ポリマーミックス #40・#300）

練り混ぜ時間が短い場合、強度低下の原因になりますので、練り混ぜ時間は 3 分を確保してください。

上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。
※各生産工場により、標準調合(加水量)が若干変わることがありますので、製品の包装袋の記載値で調合してください。

性能

■ タイル張付材の性能

試験項目	試験結果		(一社)公共建築協会 既調合モルタル (タイル工専用)の品質基準	
	T-2TB	T-3TB		
保水率 (%)	80.5	85.1	70.0 以上	
単位容積質量 (kg/ℓ)	1.90	2.00	1.80 以上	
接着強度 (N/mm ²)	標準養生	1.18	1.86	0.60 以上
	温冷繰返し後	0.84	1.37	0.40 以上
長さ変化率 (%)	0.15	0.12	0.20 以下	
曲げ強さ (N/mm ²)	6.7	6.5	4.0 以上	

日本化成(株)技術開発本部

※上記試験結果は、JIS 等の規格に定められた条件下で得られた測定値です。

■ 下地層を設けたタイル張りモルタル試験体の熱冷繰返し試験

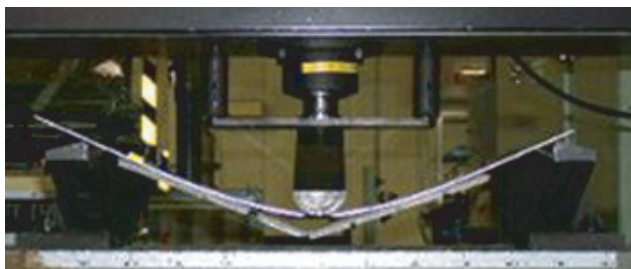
試験結果	試験結果	「ループボンド・タフバインダー工法® 推進協議会」の定める性能基準値
接着強度 (N/mm ²)	0.6	0.4 以上

*ポリマーミックス #40 を下地に用い、タイルセメント T-2 TB を塗付けた試験体

■ 下地層を設けたタイル張りモルタル試験体の曲げ剥離試験

試験結果	試験結果	「ループボンド・タフバインダー工法® 推進協議会」の定める性能基準値
破断時のたわみ (mm)	75.7	57.6 以上* ¹ (タフバインダー無混入の 3 倍以上)

*1 同時期にタフバインダー無混入 (3 種類) 本試験結果の平均値を 3 倍したものをを用いた



【曲げ剥離試験状況】

東レ株機能資材・商品開発センター

施工法

下地の点検

下地の浮き・割れがないことを確認し、表面の汚れ等を除去してください。浮き・割れ等は適切な処置をしてください。

*タイルの浮き・はく落の原因となりますので、下地の点検は入念におこなってください。

下地処理 (吸水調整材塗布)

NS ハイフレックス HF-1000 の 5 倍希釈液を刷毛等でむらなく塗布してください。

*吸水の激しい下地の場合、ドライアウトの原因となりますので、希釈倍率を厳守し、むらなく丁寧に塗布してください。

*NS ハイフレックス HF-1000 の 5 倍希釈液を塗布する代わりに水湿しをおこなう場合は、タイル張付け前におこなってください。ただし、夏季は下地の乾燥が著しいため、タイル張りの前日にも散水してください。水湿した後タイル張りをおこなう際の下地の表面状態は、手のひらで押さえても水がつかない程度に濡れていることが目安です。乾いていると水湿しの効果が期待できず、ドライアウトによる接着不良が生じるおそれがあります。また、下地面の含水率が高すぎるとタイルがずれて、接着を阻害します。

練混ぜ

NS タイルセメント TB 25kg に対し、所定量の水を加え、ハンドミキサー等でダマが残らないように十分に練り混ぜてください。

*強度低下の原因となりますので、標準調合を厳守してください。加水後の材料は夏季 40 分以内、冬季 60 分以内に使い切り、練足し、水を加えての練直しは避けてください。

下地への 塗付け

こて圧をかけて下地に擦り込むように塗り付け後、所定の厚さになるよう塗り付けてください。1 回の塗り付け面積は 2m²程度とし、気象条件等により適宜調整してください。

*安定した接着力を確保するため、1 度に塗り付けしないで、必ず、2 度塗りで所定厚に塗り付けてください。

*安定した接着力を確保するための塗厚の目安は、以下の通りです。

モザイクタイル：4mm 小口平タイル：6mm 二丁掛タイル：8mm

*タイルを張り付ける際には、NS タイルセメント TB の表面が指先に付くことを確認してください。

*接着不良の原因となりますので、NS タイルセメント TB の表面が指先に付かなくなった（皮張りした）場合は、必ずかき落として、再度塗りつけてください。

*タイル張付け面にくし目を入れるとタイル裏面に空隙ができ、接着不良の原因となりますのでくし目は入れないでください。

タイル 張付け

タイルの張付けは、現場の仕様に従って、密着張り工法・改良圧着張り工法・モザイクタイル張り工法等によりおこなってください。

*タイル張付け後、目地直しが必要な場合は、速やかにおこなってください。

無理な目地直しは接着力が低下する要因となります。

*JASS 19 セラミックタイル張り工事の仕様に基づいて張り付けてください。

養生

降雨・降雪のおそれがある場合は、シート掛け等の養生をおこなってください。また、通風・直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生をおこなってください。

*浮き・はく落の原因となりますので、タイル張付け後、3 日程度は降雨・降雪の影響を受けないよう必ずシート掛け等の養生をおこなってください。

*接着力低下の原因となりますので、張付けモルタルの強度が安定するまでは過度な振動や衝撃を避けてください。強度安定までの目安は夏季 7 日以上、冬季 14 日以上です。

*塗り付け後次工程(目地詰め)までの養生は、夏季 7 日以上、冬季 14 日以上おこなってください。



使用上の注意

- 気温が 3℃以下になる場合には、施工を避けてください。
- 本品は既調合品です。指定材料以外の他の材料の混入は避けてください。
- 練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。
- 使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。
- 製品は製造年月日を確認し、3 ヶ月以内を目安に使用してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。



製品問合わせダイヤル **0120-974237**

製品の概要・施工に関してはこちらのダイヤルまでお問合せください。

ホームページ <http://www.nihonkasei.co.jp/> 日本化成の最新情報もご覧ください。